

令和7年12月3日

物流・自動車局 物流政策課 国際物流室

「国際物流の多元化・強靱化に係る実証輸送」の参加事業者を選定しました ～既存の成果を発展・深化させることを念頭に、実証輸送を行います～

国土交通省は、「国際物流の多元化・強靱化に係る実証輸送」への参加事業者について、4件選定しました。この実証輸送では安定的なグローバルサプライチェーン確保に向けて国際物流の多元化・強靱化を図る観点から、実証輸送を実施します。今回は、モード転換や新規ルート探索に加え、既存の成果を発展・深化させることを念頭に実証輸送を実施し、その有効性を深掘りします。

1. 実証輸送の概要

- 令和7年11月～令和8年1月を目途に実施するものであること。
- 日本を発地又は着地とし、以下のいずれかの条件にて輸送するものであること。
 - ①荷主のビジネス観点に基づく荷主主導型のルート開発
 - ②既存ルートの深化
 - ③ルート活用的高度化

2. 公募の概要と結果

国土交通省では、令和7年9月26日(金)～令和7年10月24日(金)にかけて、実証輸送の参加事業者について公募を行い、複数の応募の中から、以下のとおり4件を選定しました。

- ウズベキスタン・タシケント→日本(青島、連雲港ではなく上海経由ルート)
- 日本→サウジアラビア(紅海、ペルシヤ湾岸を経由しないルート)
- 日本→モンゴル(RORO 船・オートワゴン鉄道使用で大連経由ウランバートルのルート)
- 日本→タイ(メルボルン経由レムチャバン向けで RORO 船を活用したルート)

※選定結果の詳細につきましては、別添の資料をご参照ください。

3. 今後の予定

このたび選定された参加事業者のご協力の下、令和7年12月から令和8年3月にかけて実証輸送を行い、輸送コスト、リードタイム、輸送品質、輸送の際の手続き、トレーサビリティ、BCP ルートとしてのリスク評価等を検証します。

その後、検証結果をとりまとめ、報告会、報告書等の形で公表する予定です。

お問い合わせ先 物流・自動車局 物流政策課 国際物流室 今泉、内田、内堀
代表:03-5253-8111(内線 41871、41872)
直通:03-5253-8800